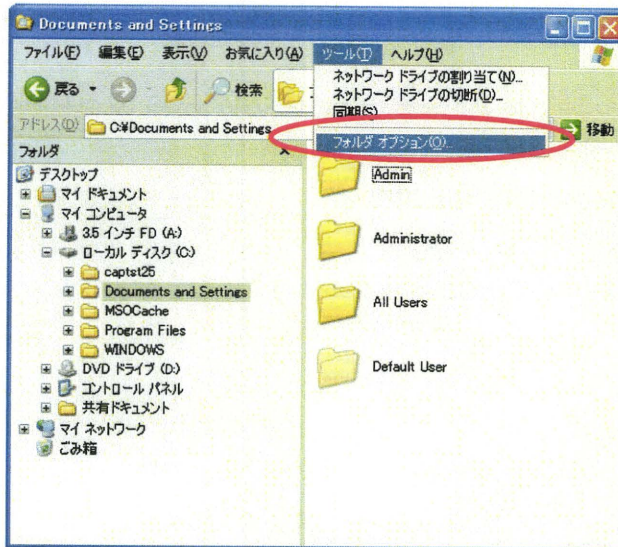


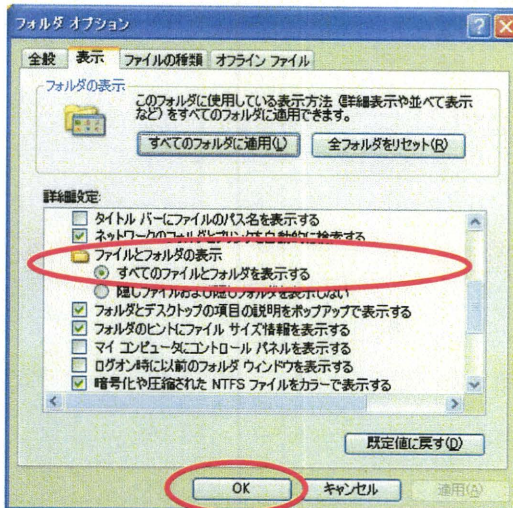
設定フォルダの表示方法

設定フォルダは通常表示されません。手動で配置する際は以下の手順で表示させてください。

ア. WindowsXP の設定フォルダ表示手順

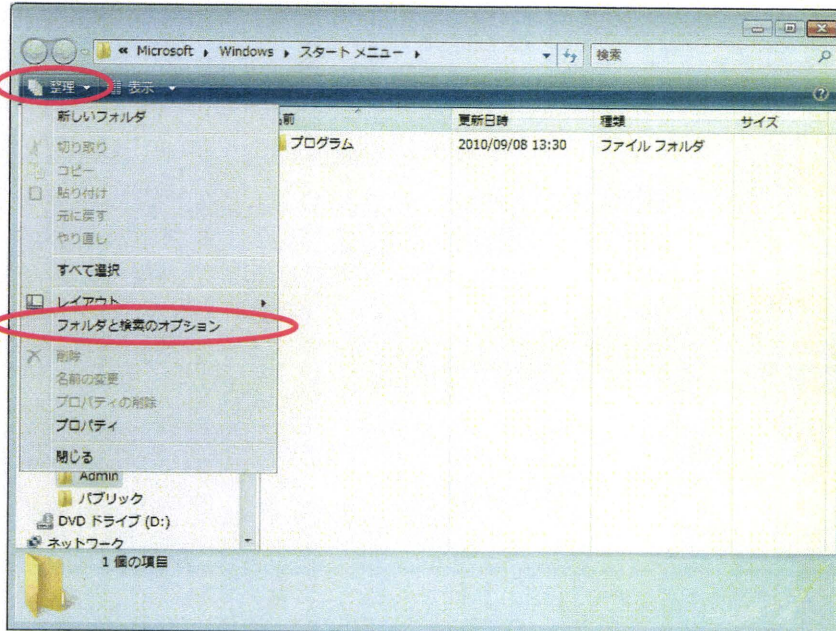


- [1]
エクスプローラから、「ツール | フォルダオプション」を選択します。

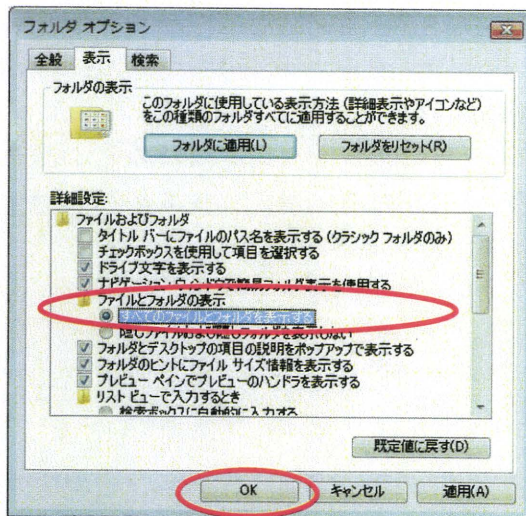


- [2]
「すべてのファイルとフォルダを表示する」を選択し、「OK」を押下します。

イ. WindowsVistaの設定フォルダ表示手順

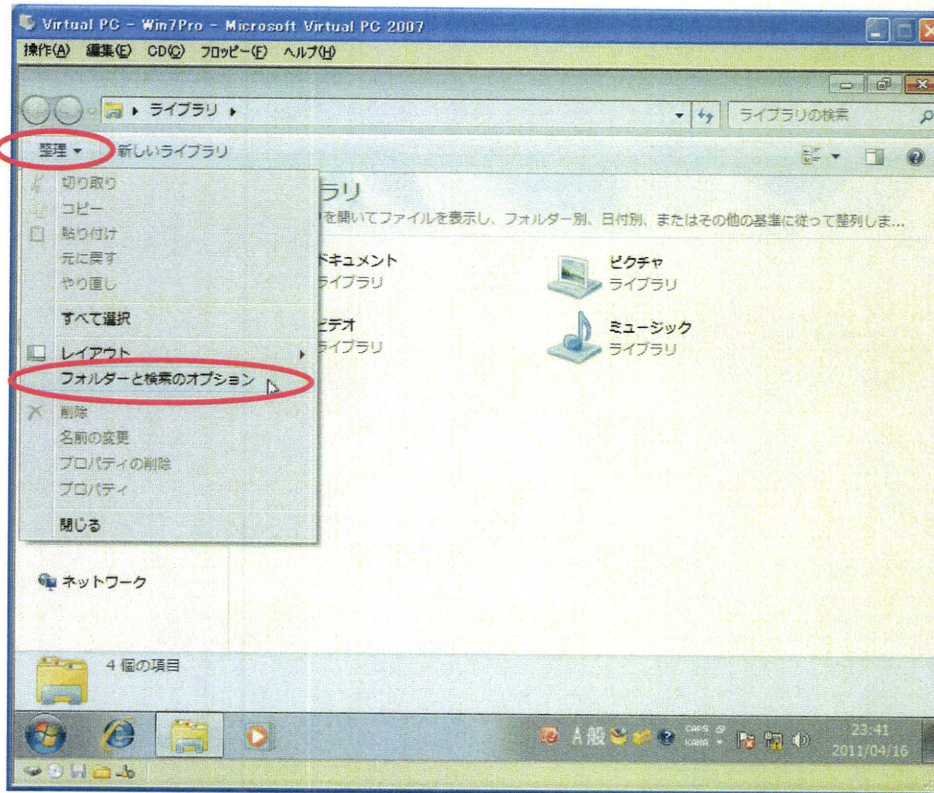


[1]
エクスプローラから、「整理
| フォルダと検索のオプション」を選択します。

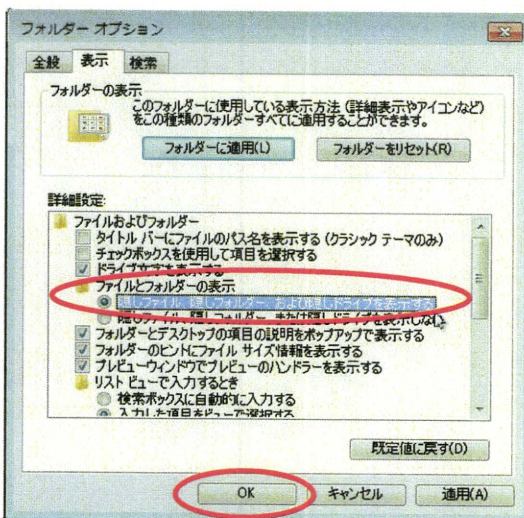


[2]
「すべてのファイルとフォルダを表示する」を選択し、
「OK」を押下します。

ウ. Windows7 の設定フォルダ表示手順



[1]
エクスプローラから、「整理 | フォルダと検索のオプション」を選択します。



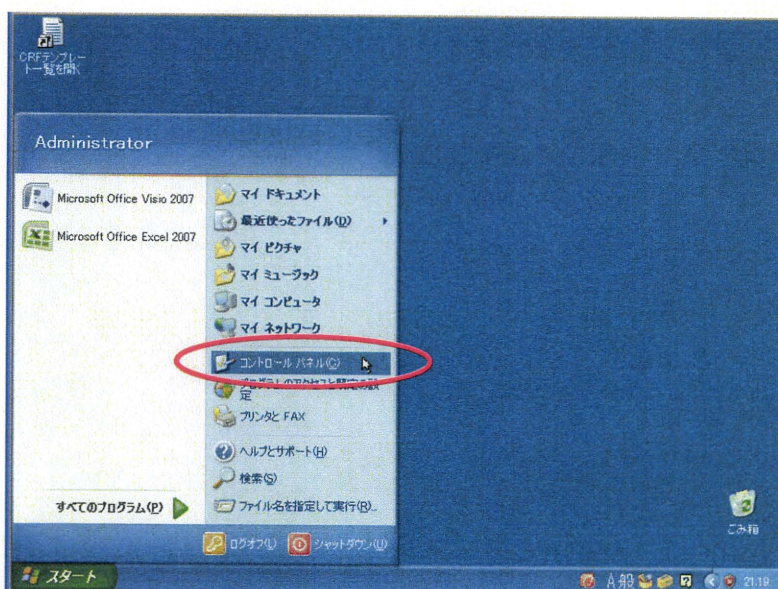
[2]
「隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する」を選択し、「OK」を押下します。

5. VisiCRF アンインストール

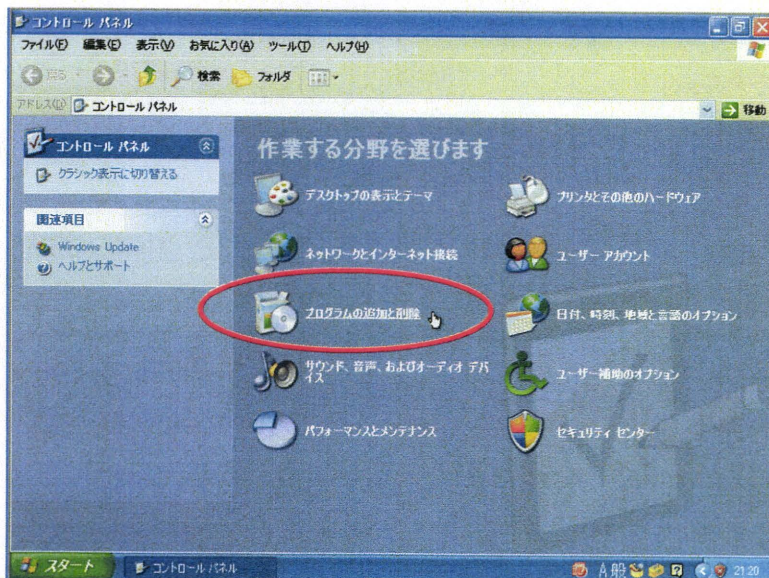
VisiCRF のアンインストールは以下の手順で行います。VisiCRF を稼働させるために必要な以下のコンポーネントは削除されません。これらを削除するためには、個別にアンインストールする必要があります。また、利用者がマイドキュメント等作成した CRF 報告書は削除されません。

- ① .Net Framework 3.5 (x86)
- ② Microsoft Office 2007 Primary Interop Assemblies for Visio
- ③ Visual Studio 2005 Tools for Office Second Edition Runtime

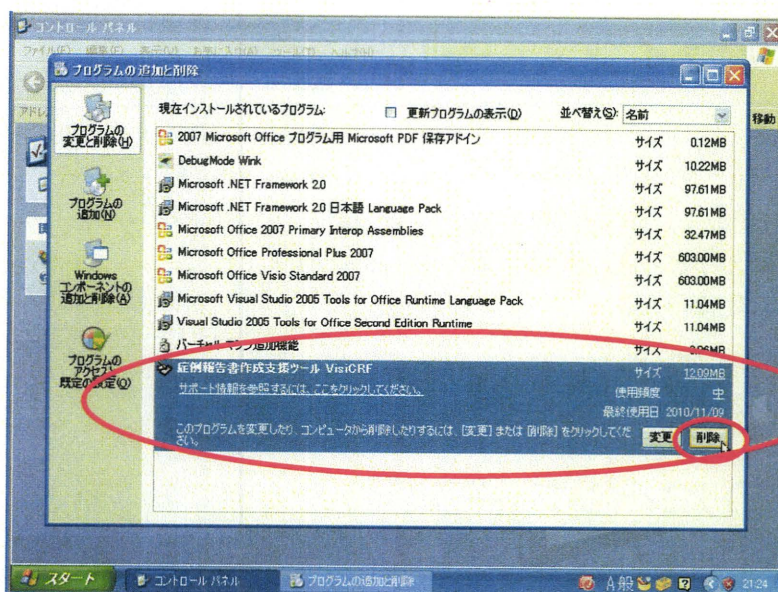
a. WindowsXP のアンインストール



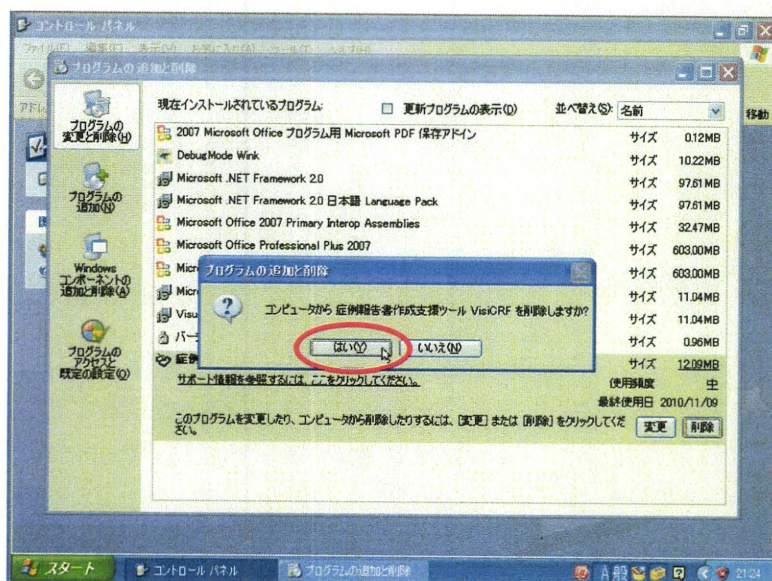
- [1]
管理者としてログインします。スタートメニューから「コントロールパネル」を押下します。



- [2]
「プログラムの追加と削除」を押下します。

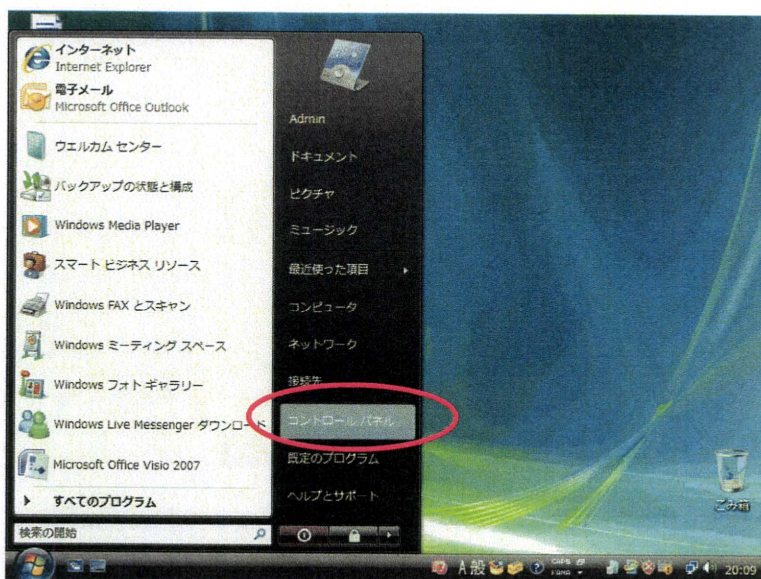


[3]
症例報告書作成支援ツール
VisiCRF を選択し、「削除」を
押下します。

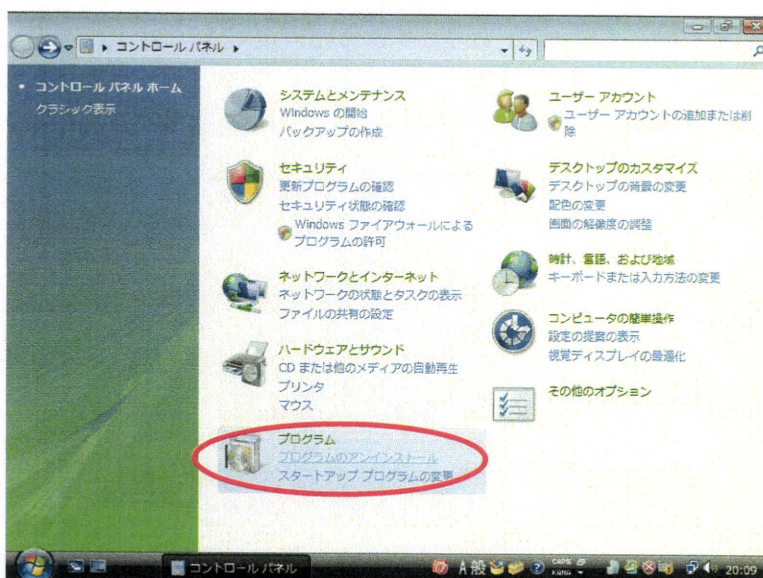


[4]
「はい」を押下します。

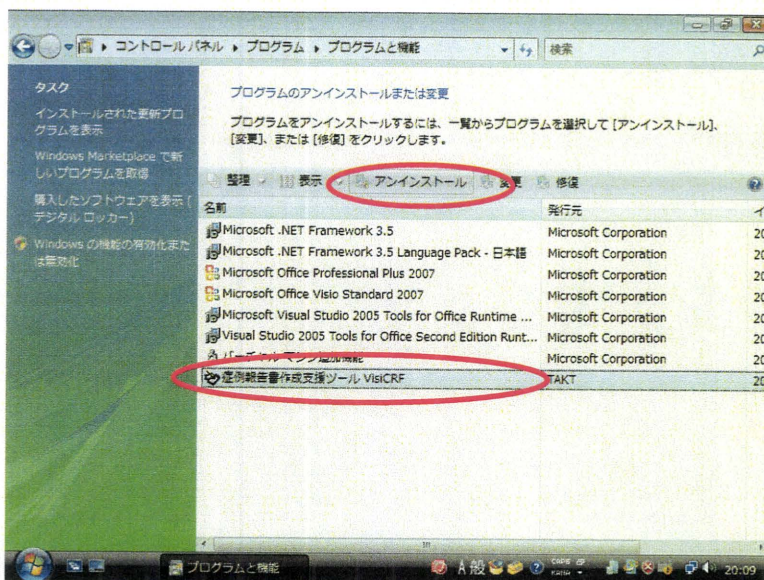
b. WindowsVista のアンインストール



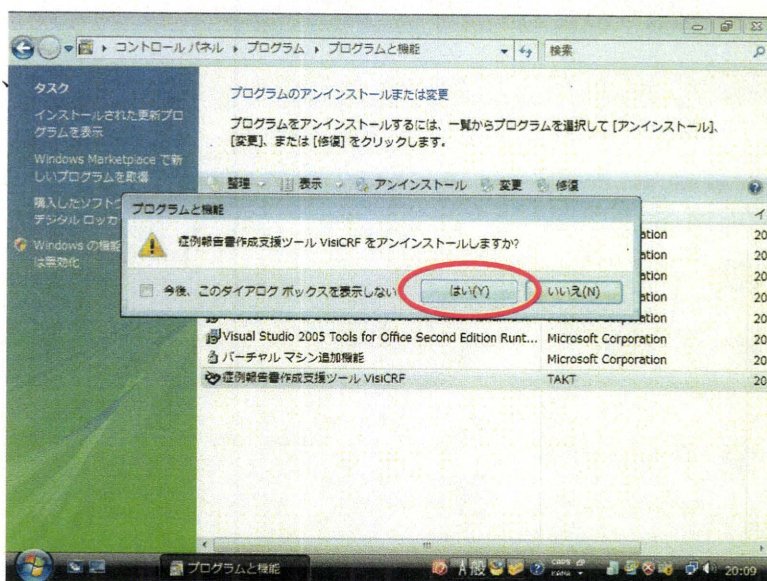
[1]
管理者としてログインします。スタートメニューから「コントロールパネル」を押下します。



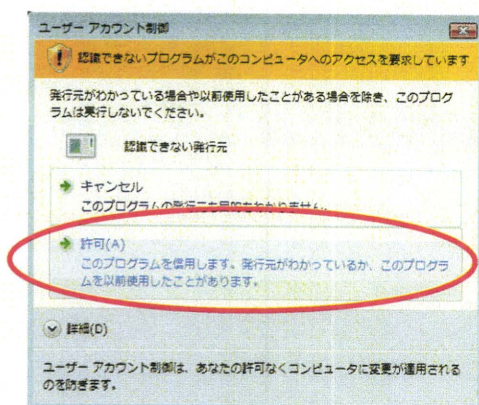
[2]
「プログラムのアンインストール」を押下します。



[3]
症例報告書作成支援ツール
VisiCRF を選択し、「アンインストール」を押下します。

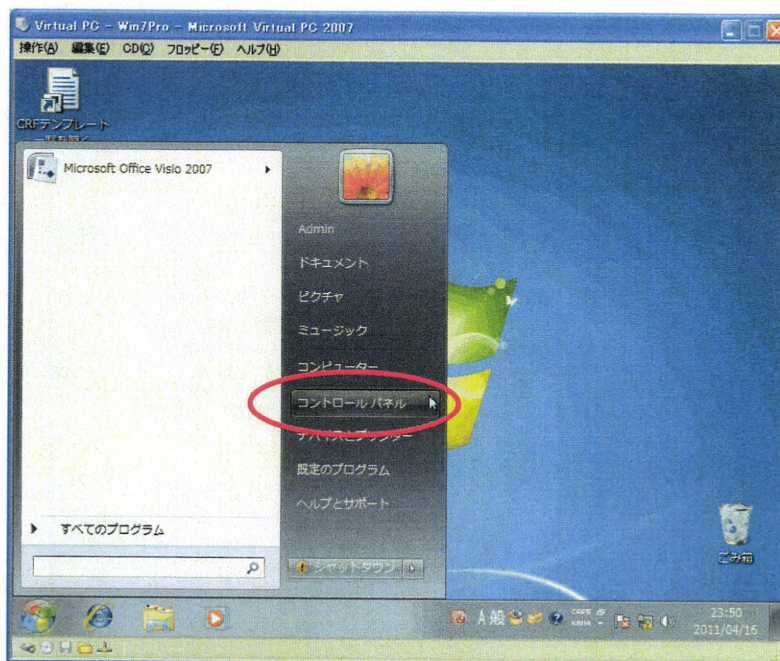


[4]
[はい]を押下します。

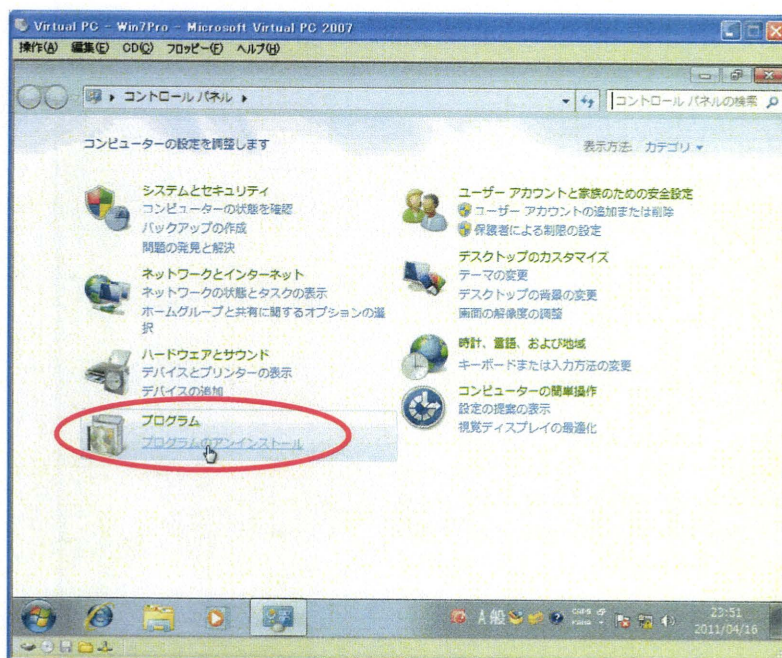


[5]
左のような画面が表示された場合、
「許可」を押下します。

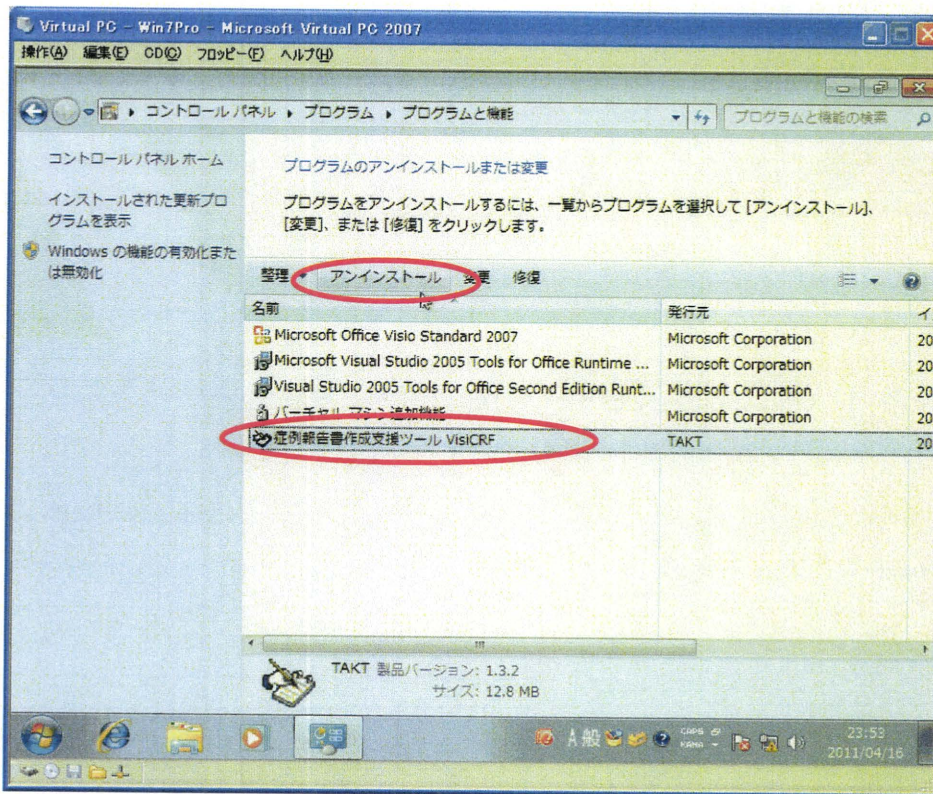
c. Windows7 のアンインストール



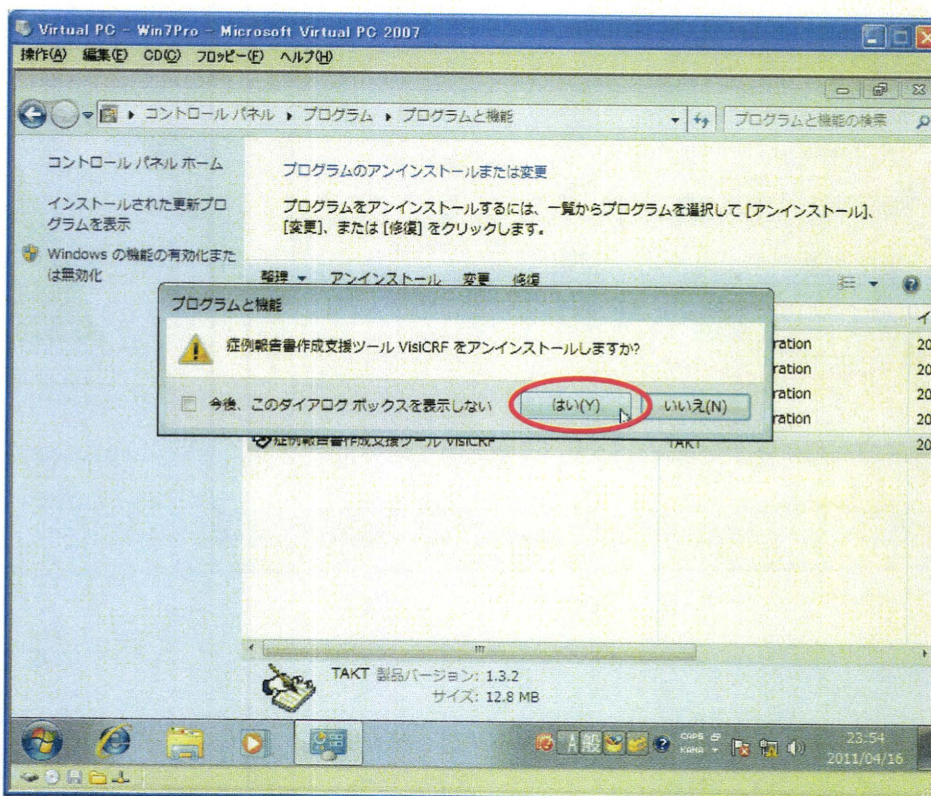
[1]
管理者としてログインします。スタートメニューから「コントロールパネル」を押下します。



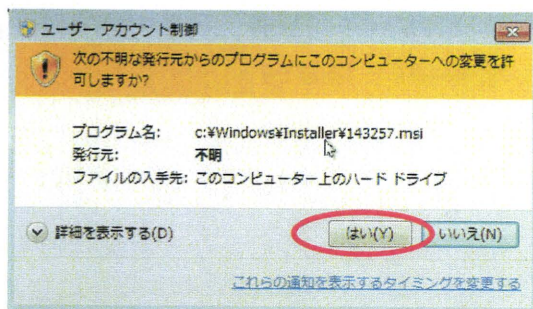
[2]
「プログラムのアンインストール」を押下します。



[3]
症例報告書作成
支援ツール
VisiCRF を選択
し、「アンインス
トール」を押下しま
す。



[4]
[はい]を押下しま
す。



[5]

左のような画面が表示された場合、
「はい」を押下します。

以上

- Windows および Visio は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

症例報告書作成支援ツール **VisiCRF**

操作マニュアル

Ver 1.0

1. はじめに.....	1
a. ご利用いただくにあたって.....	1
ア. 動作環境.....	1
イ. 基本機能.....	1
1) 症例登録報告書作成機能.....	1
2) 変数定義書設定機能.....	1
2. 免責事項.....	2
3. 本書の使い方.....	2
a. VisiCRF の画面構成.....	2
b. 用語について.....	3
4. 症例報告を作成する.....	5
a. 症例報告書作成ツールファイル(*.vst)を選択する.....	5
b. 試験名を設定する.....	6
ア. 試験名を初回に設定する方法.....	6
イ. 試験名を変更する方法.....	6
c. 作成する症例報告書のページに該当するステンシルを選択する.....	7
d. シェイプを配置する.....	8
ア. 配置したシェイプの内容を変更する.....	9
イ. 子シェイプの内容を変更する.....	10
ウ. 子シェイプを削除する.....	10
1) クリアし右列以降を詰める.....	10
2) クリアし右列以降はそのまま.....	11
エ. 行を追加する.....	11
オ. 列を追加する.....	12
カ. 行を上移動する.....	12
キ. 行を下移動する.....	13
ク. 子シェイプを移動する.....	13
ケ. 行を削除する.....	14
コ. 列を削除する.....	14
サ. 列幅を変更する.....	15
シ. Visio の標準機能で編集する.....	15
1) 罫線を引く.....	15
2) 表示文字の書式を変更する.....	16
3) 網掛けの設定を行う.....	17

4) 折れ曲がるテキストを 1 行で表示する.....	18
e. ページを追加する	19
5. 変数定義を設定する.....	20
a. 配置したシェイプに変数の定義を行う.....	20
b. 設定した変数名を症例報告書に表示する.....	21
c. 表示した変数名の背景色を変更する.....	22

1. はじめに

本書は、症例報告書作成支援ツール VisiCRF (以下 VisiCRF) を利用されるユーザを対象としたシステムの操作マニュアルです。

VisiCRF は、Microsoft Office Visio (以下 Visio) を用いた症例報告書 (CRF) 作成支援ソフトウェアです。本書では、システム画面の利用方法についてご説明いたします。システムの導入方法、設定方法については、別書 (VisiCRF インストールガイド) をご覧ください。

a. ご利用いただくにあたって

ア. 動作環境

VisiCRF は、以下の条件を満たすコンピュータ内での動作を前提としています。

OS	Microsoft Windows XP SP3 Microsoft Windows Vista Microsoft Windows 7	
メモリ	256Mbyte 以上 (Microsoft Office Visio 2007 の動作環境に準じます)	
インストールソフトウェア	Visio	Microsoft Office Visio 2007
	Excel	Excel 2003 または Excel 2007
	NET Framework	.NET Framework 3.5

表 1 動作環境

イ. 基本機能

1) 症例登録報告書作成機能

Visio を用いて、症例報告書のレイアウトを作成する機能です。

ドラック&ドロップによる簡単な操作と入力欄用の部品 (シェイプ) が備えるオプション画面での設定指定により、短時間で症例報告書の作成が可能です。

2) 変数定義書設定機能

VisiCRF で作成した症例報告書上に配置されている入力欄に変数定義を設定する機能です。設定した変数定義を Excel に出力する事も可能です。

2. 免責事項

本解説中の内容は、弊社独自のものです。実際の運用に対するサポートは行っておりません。
本解説の内容に関して運用し、生じたいかなる結果につきましても弊社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

本解説の内容は、予告なく変更されることがあります。

3. 本書の使い方

ここでは、本書の使い方について説明します。

a. VisiCRF の画面構成

本システムの画面構成となります。

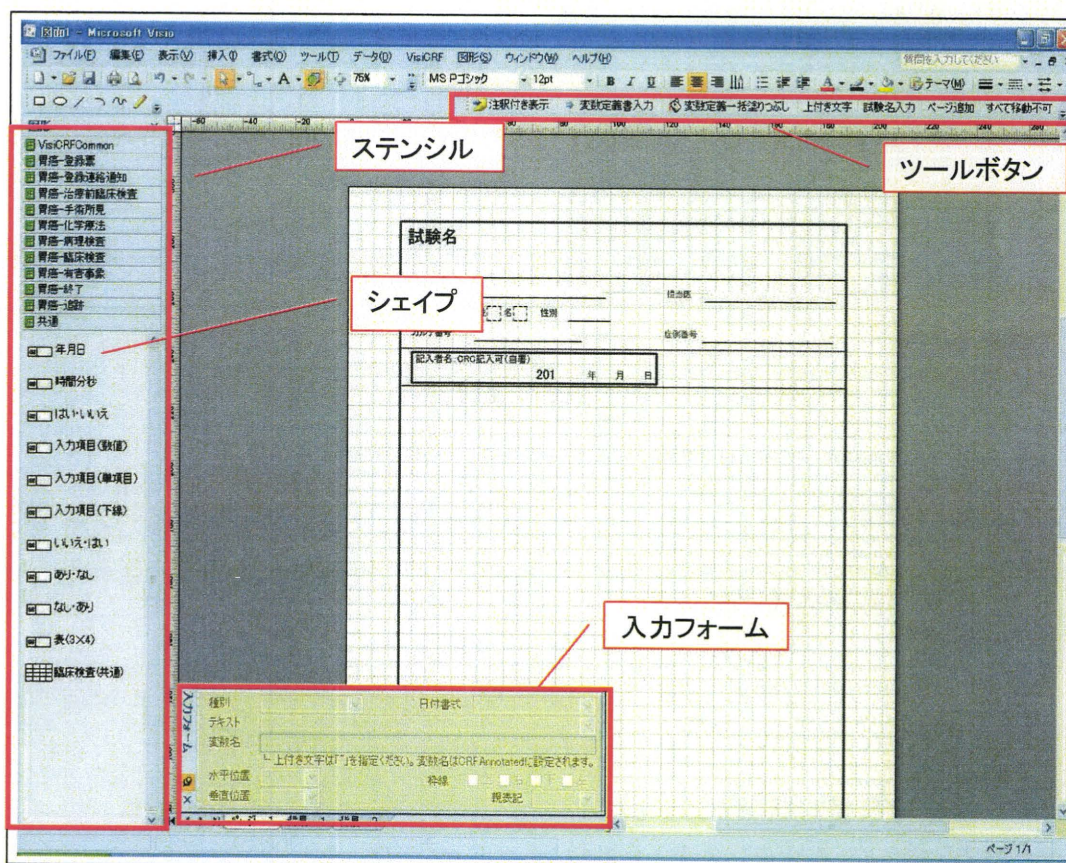


図 1 画面構成

b. 用語について

本書では、次のように定義します。


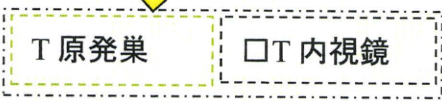
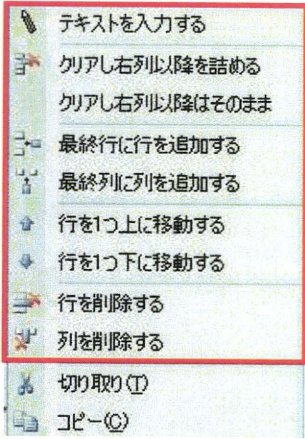
No.	用語	説明
1	メニュー	Visio メニューに追加した VisiCRF 専用の機能
2	ツールボタン	Visio ツールバーに追加した VisiCRF 専用の機能
3	グループシェイプ 親シェイプ	入力欄用の部品 
4	グループ内シェイプ 子シェイプ	グループシェイプ内にある 1 項目のシェイプ 
5	アクション	シェイプのマウス右クリックメニュー機能 

表 2 用語説明 - 1

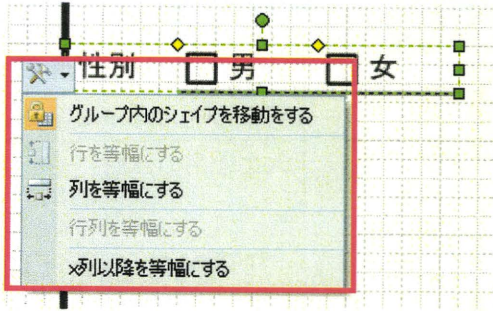
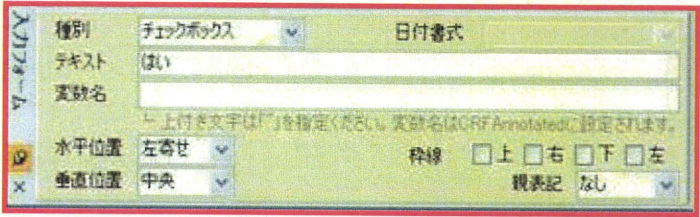
6	スマートタグ	<p>シェイプのスマートタグメニュー アクションと同じ機能です。</p> 
7	入力フォーム	<p>グループ内シェイプの詳細設定入力フォーム プロパティの代わりにです</p> 

表 3 用語説明 - 2

4. 症例報告を作成する

a. 症例報告書作成ツールファイル(*.vst)を選択する

デスクトップ上にある「CRF テンプレート一覧を開く」ショートカットをダブルクリックします。

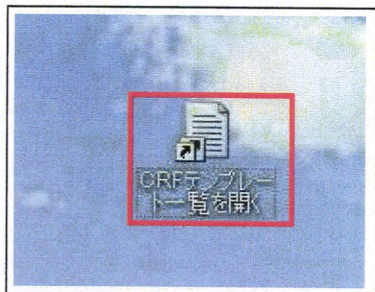


図 2 ショートカットアイコン

今回作成する癌の部位の症例報告作成ツールファイル(以下 テンプレート)をダブルクリックします。
※配置済みテンプレートは、すでにサンプルとして入力欄が配置されたものとなります。

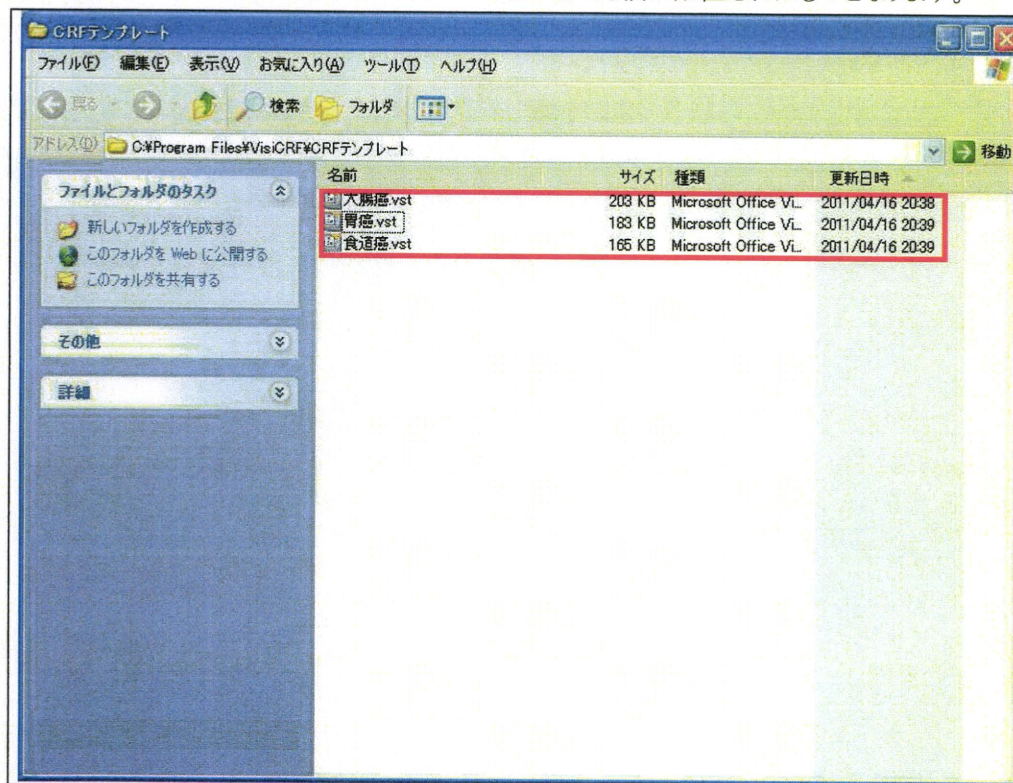


図 3 CRF テンプレート一覧